

平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

プレイベーン州ピーリアン病院手術棟整備計画 完成式典開催

平成26年12月22日（月）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プレイベーン州ピーリアン病院手術棟整備計画」（供与額限度額：109,214米ドル）により整備された手術棟の完成式典が、プレイベーン州ピーリアン病院で開催されました。右式典には、シーア・フォン保健省次官、ロン・ター副州知事、セン・パンニャーリット州保健局長、日本国大使館から與那嶺書記官が出席して祝辞を述べるとともに、その他地域住民約300人が参列しました。

本案件は、プレイベーン州ピーリアン病院の手術棟を整備することで、緊急処置や手術を必要とする患者及び妊婦への医療サービスの質の向上を図ることを目的として、2014年3月に贈与契約が結ばれ、この度完成式典の運びとなりました。

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、セン・パンニャーリット州保健局長、ロン・ター副州知事によるスピーチが行われました。続いて與那嶺書記官がスピーチを行い、「日本政府はカンボジアを支援する上で保健分野に重点を置いており、カンボジア政府の国家政策に沿ってカンボジアの住民が必要な医療サービスを受けられるよう病院を支援してきた。本案件で整備した手術棟により、多くの地域住民が医療サービスを受けられるようになることを望み、また本案件がカンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願う。」と述べました。続いてシーア・フォン保健省次官がスピーチを行い、「本案件について日本の多大な支援に感謝している。カンボジア政府は、地方住居者を含む全国民の医療アクセスの改善に向け、保健分野で更なる発展を図っている。本案件で設置された医療器具により、病院で発生し得るリスクが軽減され、また整備された手術棟が病院のスタッフによって適切に利用されることを願う。」と述べました。その後、両氏によるリボンカット、及び病院見学が行われ、式典は無事終了しました。



▲式典の様子



▲式典の様子



▲與那嶺書記官によるスピーチ



▲シーア・フォン保健省次官によるスピーチ



▲與那嶺書記官によるリボンカット



▲シーア・フォン保健省次官によるリボンカット



▲式典に参加した地域住民約300名



▲病院内見学（レントゲン室）



▲病院内見学（手術室）



▲病院関係者との集合写真